

中国の食 四都物語

—北京・寧波・深圳・香港にみる食の特徴—

【サマリー】

重 森 貝 崙 ばい ろん

中国は広く、長い歴史をもつ食文化の世界は奥が深い。この稿は仕事として取材・撮影した北京の食に加え、2017年に開催された「国際気候映画大会」に審査委員・パネラーとして招聘された深圳、さらに私的旅遊で体験した寧波・香港の食についてふれたものである。これら四都市の食の世界を思い出すにつけても、それぞれ際立った特徴があり、食べ飽きない。そしてそこに共通するのは、中国の人びとが食を人生最高の価値あるものとして大切にし、愉しんでいるということであろう。